

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2020-149754 (P2020-149754A)

【公開日】令和 2 年 9 月 17 日 (2020.9.17)

【年通号数】公開・登録公報 2020-038

【出願番号】特願 2019-48722 (P2019-48722)

【国際特許分類】

G 1 1 B 33/12 (2006.01)

G 1 1 B 33/14 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 33/12 5 0 1 Z

G 1 1 B 33/12 3 1 3 T

G 1 1 B 33/14 5 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 8 日 (2021.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

底壁を有する箱状のベースを有する筐体と、
前記底壁の内側に設けられた第 1 接続部と、
前記底壁の外側に設けられ、前記第 1 接続部と電氣的に接続されている第 2 接続部と、
前記筐体の外側に設けられた制御回路基板と、
前記制御回路基板の前記底壁に対向する内面に固定され、前記第 2 接続部に当接し、電氣的に接続されている第 3 接続部と、
前記制御回路基板と前記底壁との間に位置し、前記第 3 接続部の周囲に設けられている補強部材と、を備える磁気ディスク装置。

【請求項 2】

前記補強部材は、前記第 3 接続部と一体に形成されている、請求項 1 に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 3】

前記補強部材は、前記制御回路基板及び前記底壁に接触している、請求項 1 又は 2 に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 4】

前記制御回路基板に形成された第 1 貫通孔と、前記補強部材に形成され、前記第 1 貫通孔に対向する第 2 貫通孔と、前記底壁に形成され、前記第 2 貫通孔に対向し、有底の第 1 穴部とに挿通されたネジにより前記制御回路基板及び前記補強部材が、前記底壁に固定されている、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 5】

前記底壁を貫通する透孔を通して前記第 1 接続部及び前記第 2 接続部を接続するフレキシブルプリント配線板を備えている、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 6】

前記底壁を貫通する透孔を気密に封止する封止基板を備え、

前記第 1 接続部は、前記封止基板の前記筐体の内側の第 1 面に設けられ、

前記第 2 接続部は、前記封止基板の前記筐体の外側の第 2 面に設けられている、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 7】

前記第 2 接続部は、複数のパッドを備え、

前記第 3 接続部は、前記複数のパッドにそれぞれ弾性的に当接する複数の接続端子を備えている、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 8】

底壁を有する箱状のベースを有する筐体と、

前記底壁の内側に設けられた第 1 接続部と、

前記底壁の外側に設けられ、前記第 1 接続部と電氣的に接続されている第 2 接続部と、

前記筐体の外側に設けられた制御回路基板と、

前記制御回路基板の前記底壁に対向する内面に固定され、前記第 2 接続部に当接する第 3 接続部と、

前記制御回路基板及び前記第 3 接続部と前記底壁の間に位置する補強部材と、を備える磁気ディスク装置。

【請求項 9】

前記補強部材及び前記制御回路基板の間に樹脂部材を備えている、請求項 8 に記載の磁気ディスク装置。

【請求項 10】

底壁を有する箱状のベースを有する筐体と、

前記底壁の内側に設けられた第 1 接続部と、

前記底壁の外側に設けられ、前記第 1 接続部と電氣的に接続されている第 2 接続部と、

前記筐体の外側に設けられた制御回路基板と、

前記制御回路基板の前記底壁に対向する内面に固定され、前記第 2 接続部に当接し、電氣的に接続されている第 1 部と前記底壁に接触する第 2 部とを有する第 3 接続部と、を備える磁気ディスク装置。